

第1回令和7年12月8日の青森県東方沖地震に係る青森県災害対策本部会議 議事録

日時：令和7年12月9日（火）0：30～0：40

場所：北棟2階 災害対策本部会議室

○統括調整部副部長（危機管理局次長。以下「司会」という。）

ただいまから先ほど発生した地震及び当該地震に伴う津波警報に係る第1回青森県災害対策本部会議を開催します。

初めに、これまでの地震及び津波の状況と今後の見通しについて、青森地方気象台から御説明をお願いします。

○青森地方気象台

8日23時15分頃に発生した青森県東方沖に関する地震と津波について御説明します。

まず、23時15分頃に発生した地震に伴いまして、青森県の太平洋沿岸に津波警報が発表されています。

第一波の予想時刻ですけれども、むつ市の関根浜で8日23時40分、むつ小川原港では、津波調査中とされています。時間を過ぎておりますけれども御了承ください。八戸港では23時30分となっております。

それから、地震に関する震源の情報ですけれども、震源地は青森県の東方沖、震源の深さは約50km、地震の規模はマグニチュード7.2と推定されます。

青森県内の震度ですけれども、青森県八戸市で震度6強。それから、おいらせ町、階上町で震度6弱。震度5強が、野辺地町、東北町、五戸町、南部町、むつ市、東通村などとなっております。

揺れの強い状況が続きますので、地震に注意していただければと思います。

○司会

次に、本日、0時30分現在における災害対策本部の対応状況等について、統括調整部副部長から説明があります。

○統括調整部長（危機管理局長）

まず、地震発生23時15分をもちまして、青森県災害対策本部を設置しております。

現時点で把握している情報として、八戸、下北方面の消防本部に対しましては、通報が多数入っているということですが、現時点においては対応できている状況であるということでした。

以下、発災直後ですので、まずは県土整備部、健康医療福祉部の方から御報告いただきたい、その他の部局にあっては特に報告を要する事項について報告いただきたいと思います。

それでは、県土整備部お願いいたします。

○県土整備部長

現時点に入っている被害の情報ですけれども、国道 394 号線、東北町の乙供駅の近くで道路が陥没しているという情報が入っております。今現場確認中でございます。

そして、第 2 みちのく有料道路でございますけれども、0 時半から安全確認のために通行止めの措置をとっております。

あと、国管理の自動車専用道路、三陸道でありますけれども、階上から野田間において全面通行止めの措置がとられているというところでございます。

その他、今のところ情報収集中です。

○健康医療福祉部長

23 時 25 分に、医療機関が入力を行う EMIS というものを警戒モードに切り換えております。同時に 55 分に保健医療福祉調整本部を立ち上げ、DMAT の待機要請を出しているところでです。

病院の被害状況につきましては EMIS の情報等々で収集しておりますが、現時点では八戸市立、日赤等に関しては被害がないということも情報入手しております。合計 17 病院から被害無しの報告を受けています。

○警察本部

0 時 10 分現在、110 番 8 件入っております。

人的被害に関するものは先ほどの陥没の話、そちらの方で怪我をされたという男性が、現在、病院に搬送されています。

その他、太平洋側を中心にパトカーを用いて避難誘導を実施しております。

○環境エネルギー部長

県内で現在一部の地域で停電が発生しております。約 3900 軒。多いところで野辺地町が 2700 軒確認されております。

○交通・地域社会部長

青い森鉄道関係になります。今管内で列車が 3 本止まっております。乗客 8 名。ただ、浅虫温泉駅から乙供駅の間で停電（※）になっており電車が動かない状況ですので、少し時間がかかるかもしれないという状況でございます。

（※停電区間は会議後に訂正）

○統括調整部長（危機管理局長）

その他、人命等に関わる緊急に報告を要する事項がある部局はございますでしょうか。
(挙手なし)

○司会

それでは、本部長から指示事項及び県民へのメッセージがございます。

○本部長（知事）

まず、発災直後は人命救助が一番重要になりますので、人命最優先で各部局取り組んでいただきたいと思います。

現状様々な情報が来ていると思いますが、やはり警察・消防、それから自衛隊ということで、集中して事務基準に当たるような体制を構築していただきたいと思います。

引き続き、被害の状況について把握に努めていただきたいと思いますし、朝を迎える前にもう一度、本部会議を開催して、その状況把握を全体で共有できればと思っております。

3つ目ですが、市町村と連携して、非常に今寒い時期になりますので、避難所の暖が取れているかどうか防寒対策も含めて、万全を期すようにしていただきたいということです。

最後4点目ですが、私の方でも市町村長と連絡を取りました。連絡が取れていない市町村長もいますが、市町村と連携を密にし、我々本部としては、国にもしっかりと情報提供した上で関係機関との連携を密に対応に当たっていただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

県民の皆様におかれましては、まず津波警報が発表されていますので、沿岸部に近づかない、そして沿岸部の方々は速やかに逃げていただきたいと思います。

それから、沿岸部にいる方は特に、それぞれの市町村の情報に基づいて、開設した避難所、あるいは避難の方法等をとっていただければと思います。

今の時点で数十センチという津波ですが、津波は繰り返します。また、同程度の地震が起こる可能性あるいはそれ以上の地震が起こる可能性もあると思いますので、引き続き十分に地震にも注意をしていただきたいと思います。

最後になりますが、共助の精神が非常に重要になってきます。御近所助け合いながら、協力して声をかけ合いながら避難していただくようお願い申し上げます。

○司会

以上をもちまして第1回青森県災害対策本部会議を終了させていただきます。